

# 川棚小だより

学校教育目標

活力を持った思いやりのある子どもの育成

キャッチフレーズ 『笑顔で登校 満足して下校』

第5号 h 2 9 . 6 . 1 4 文責 山口 厚

## 体験学習



6月9日(金)は、2年生「いもさし」、3年生「道路工事現場見学」5年生「田植え」と3つの学年が、体験学習を行いました。天気に恵まれ、この日の体験学習は実りの多い体験学習になりました。

2年生は、芋や土の状態もありましたが、たくさんの保護者の協力のおかげで、早く終わりました。私が、10時過ぎに着いたときは、残念ながら終わっていました。

5年生は、保護者に加え、中組老人クラブ、農協及び農協青年部の方の協力もありました。とびいりで、今年から英語指導助手として高学年の外国語の指導に来ているハイラム先生も参加し、日本の伝統文化を経験していました。初めて田植えをするという子どもがほとんどで、貴重な体験となりました。

3年生は、野口川の北付近の道路工事現場に見学に出かけ、業者の方から工事の説明を受けた後、セメント作りをしたり、高所作業車に乗せてもらったりしました。作ったセメントは、テントの足を固定する重しにしたいと思っています。

高所作業車は、約10メートルの高さまで上がり、右や左に1回転してもらいました。私も乗せてもらいましたが、子どもたちは、怖がることもなく楽しんでいたのでにはびっくりでした。この様子は、6月10日付き長崎新聞にも掲載していただきました。



## 4年平和学習(総合的な学習)

6月6日には、4年生が昨年に引き続き、堀江さんの案内で、石木郷にある海軍工廠跡等に歩いて見学に行きました。小串にもありますが、川棚にはたくさんの戦争遺構が残っています。今後、総合的な学習の時間でまとめ、8月9日の平和集会での発表につなげていく予定です。戦争の悲惨さ、平和の尊さについて子どもたちなりに学び、感じてほしいと思います。



## 読み語りが始まりました。



図書館便りでお知らせしたとおり、今日から保護者、地域の方による読み語りスタートしました。

東京医科歯科大学教授 泰羅雅登先生が「読書が脳に与える効能について」演題で講演をされています。

その中で、【子どもへの読み聞かせと脳の活動】について、次のように述べられています。子どもの前頭葉は予想に反して前頭前野は全く反応していなかったのです。逆にお母さんの脳の前頭前野は活動していました。普通に音読しているときに比べて、より強い活動の結果を示していました。子どもの脳は、前頭前野は活動していませんでしたが、辺縁系という感情や情動に係わる脳の部分、私は「心の脳」と呼ぶ部分に活動が見られたのです。健全な心の脳を育てる。このことにより、怒られたときに自分の行動を抑制でき、うれしい・楽しい、がちゃんとわかって、それで自分のモチベーションを高めることができる子どもが育ちます。この部分がないと、その上に新しい脳ができたとしても不完全な人間になってしまうのではないかと思います。読み聞かせは、「心の脳」に働きかけ、健全な「心の脳」を育てる効用があると言えます。(抜粋)

脳科学からも読書の大切さがわかります。今後も「読み語り」への御協力をお願いします。

参照：東京都ホームページ掲載  
「言葉の力」再生プロジェクト  
活動報告書より



日	月	火	水	木	金	土
						1
2 栄町 70 周年 記念運動会	3 委員会活動	4	5 集団下校	6	7 縦割り遊び 縦割り掃除	8 2-1PTA 学 年レク
9	10	11	12	13	14	15
16	17 海の日	18	19	20 終業式	21 夏休み	22
23	24	25 サマースクール	26 サマースクール	27 サマースクール	28	29
30	31					

8月の主な行事予定 9日登校日：平和集会 14日～16日：学校閉庁日